

平成 26 年度 第 3 回 理事会議事録

日 時：平成 26 年 6 月 19 日(木) 15:00～17:00

会 場：株式会社 セロテック東京支店

所在地：東京都千代田区神田駿河台 2-1-18 御茶ノ水廣田ビル 7 階

電 話：03-5217-1489

出席者：及川、志村、谷、青砥、間瀬、今枝、狩野、岡田、星野、小山田、齊藤、

欠席者：佐野、嘉成、吉益、(順不同、敬称略)

議事に先立ち、本理事会は役員の過半数の出席を認め、成立する旨確認した。
議事進行は、谷副会長が担当した。

議題 I. 平成 26 年度学術研修会について

II. 若手技師対象研修会について

III. その他

I. 前回議事録(平成 26 年度第 2 回)の確認

II. 平成 26 年度学術研修会について

(1)平成 26 年 11 月 1 日(土)、(株)堀場製作所 2 階会議室にて 10:00～17:00 の時間帯で実施。

(2)テーマは、「私立医科大学病院発！ - 臨床検査技師の未来像を考える -」。

(3)間瀬理事より抄録作成の注意点についての説明を受けた。文字数は 1450 文字で、一般演題、シンポジウム、特別講演の抄録はこの抄録作成方法に従って実施することとなった。

(4)一般演題の申込が少ないので、更に呼びかけを強化することとなった。

(5)ランチョンセミナーは積水メディカル株式会社の市原文雄氏に「検査前過程の精度保障における採血業務の重要性」という題名でお願いすることとなった。

(6)シンポジウムは検査技師に求められる未来像として、①患者対応業務アンケート調査によるトラブル・クレームなどの事例とその対策について:日大板橋病院木村正弘技師、②検査説明について:岩手医大後藤健治技師、③微生物検体採取について:順天堂大学三澤成毅技師、④救急検査技師認定制度について:日本医科大学病院柴田泰史技師にお願いすることとなった。各 20 分ずつ担当して頂き、最後にディスカッションする形式となった。

(7) 特別講演は、関西医科大学附属枚方病院臨床検査部部長の高橋伯夫先生に「私立医科大学病院」発！ 臨床検査技師の未来像という題名でお願いすることとなった。

VI. 若手技師対象の研修会について(担当:間瀬理事)

(1)私立医大検査技師会主催の若手技師を対象とする研修会の具体的な実施内容が説明された。私立医大病院以外の方の参加も可能とすることとなった。

(2)開催は 9 月～10 月以降に 4 回程度で、東京都内の賛助会員の施設をお借りして、1 回、1 時間～1 時間半程度の講義内容で実施されることとなった。内容は臨床化学で講師は間瀬理事が担当。

VII. その他

賛助会員・広告掲載の申し込みを強化するため、各理事が分担して願することとなった。

連絡事項：平成 26 年度 第 4 回理事会は平成 26 年 7 月 31 日(木)、株式会社セロテック東京支店会議室にて 15:00 より開催予定。